

今日生命があることの尊さ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、あらゆるイベントが中止や延期と
なっています。お寺の諸行事もその例外ではありません。コロナ禍の広がりを
思うと、本当に、いつコロナにかかるか分かりません。しかし、不安な状況故
に、生きていることの不可思議さや、その尊さに気づく日々でもあります。
猛暑が過ぎ、秋の虫の音が響いています。私たちはその声に癒され、秋の気
配・雰囲気を感じます。そう感じられるのは、人間に生まれ、生かされてきた
からではないでしょうか。そのことが、ありがたく尊い生命だと気づかれます。
「人はであいによって育てられ、別れによって深められる」と思います。
そんな時間と場所が法縁であり、仏教の法要です。しかし、コロナ禍のため、
縮小して行いますことをご了承ください。

◎秋季永代経

10月3日(土)

午前10時〜勤行のみ
午後1時30分〜勤行のみ

午前と午後に分けて行います。「都合の良い時間に」参詣ください。

マスクの着用をお願いします。

新加入の方々は次の通りです。有縁のある方々はぜひご参詣下さい。

個人名につき省略

◎報恩講

11月21日(土) 午前10時〜と午後1時30分〜で予定しておりますが、
感染状況をみて、またお知らせします。